

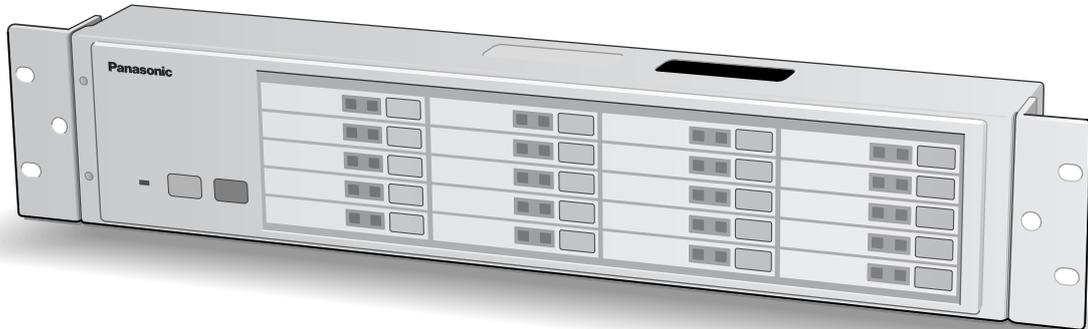
# Panasonic®

## 取扱説明書

工事説明付き

### 増設用操作ユニット

品番 WK-EX510 WK-EX520  
WR-EX510 WR-EX520



イラストはWK-EX520です

#### 保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

## 商品概要

- ・本機は、業務用途を目的とするラック形非常用放送設備WL-8000/8500、非常リモコンWR-EC500の増設用操作ユニットで、最大16台、最大340局まで増設できます。
- ・ラック形非常用放送設備側での書き込み設定により、業務放送用の操作ユニットにできます。また、1システムで1台非常用放送設備に内蔵の音源を再生するメッセージスイッチ（10スイッチ）と外部音源機器を制御する汎用出力スイッチ（10スイッチ）に設定できます（設定できるユニットは、20局のWK-EX520、WR-EX520です）。
- ・本機には、ラックマウント形のWK-EX510/EX520、壁掛け・卓上形のWR-EX510/EX520があります。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………1冊      保証書……………1式

以下の付属品は取付工事に使用します。

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラックマウント形WK-EX510（〔 〕内はWK-EX520）</li> <li>表示カード（業務放送用）……………2枚 [4枚]</li> <li>スイッチカバー……………2個</li> <li>グロメット……………1個</li> <li>ラックマウントねじ（M5×12、リブ付き）…4本</li> <li>CONT BUS 16ピンフラットケーブル……………1本</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁掛け・卓上形WR-EX510（〔 〕内はWR-EX520）</li> <li>表示カード（業務放送用）……………2枚 [4枚]</li> <li>スイッチカバー……………2個</li> <li>グロメット……………2個</li> <li>ゴム足……………4個</li> <li>CONT BUS 16ピンフラットケーブル……………1本</li> <li>パネルストッパー（製品に添付）……………1本</li> <li>連結金具取付ねじ（M3×6）……………4本</li> </ul> |
|--|--|

## 免責について

弊社は如何なる場合にも以下に関して、一切の責任を負わないものとします。

- ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ② お客様の故意、誤使用や不注意による損害、または本商品の破損等
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、放送ができないなどによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器等と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ 本商品の点検が適切に行われていない結果、発生した損害・被害

## 記号のみかた



：該当する機能を使用するにあたり、制限事項や注意事項が書かれています。



：使用上のヒントが書かれています。

# もくじ

## はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
記号のみかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	6
各部のなまえと働き	7

はじめに

## 設置・工事

設置上のお願い	9
設置の前に	11
業務選択用として使用のとき	11
音源再生・外部機器制御用として使用のとき	11
設置のしかた	12
ラックに取り付ける場合 (WK-EX510/WK-EX520)	12
壁面に取り付ける場合や卓上に置いて使用する場合	12
接続のしかた	15
設定のしかた	16
ユニットアドレスの設定について	16
表示カードの記入	17

設置・工事

必要なとき

## 必要なとき

故障かな!?	18
仕様	19
保証とアフターサービス	裏表紙

# 安全上のご注意

必ずお守りください

はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています（下記は絵表示の一例です）。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

### 工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

### 異物を入れない



禁止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

- ただちに販売店にご連絡ください。

### 分解しない、改造しない



分解禁止

火災や感電の原因になります。

### 異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。

- ただちに販売店にご連絡ください。

### 周囲に物を置かない



禁止

非常時の操作を妨げる原因になります。

- 指定範囲内は常に整理、整頓してください。

### 定期的に点検をする



非常時に適切な避難誘導が行えない原因になります。

- 点検は、販売店や保守契約店に依頼してください。

## 警告

### 機器の上に水などの入った容器を置かない



水ぬれ禁止

水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。

- ただちに販売店にご連絡ください。

### 不安定な場所に置かない



禁止

落下などで、けがの原因になります。

### 取り付けねじは、しっかりとしめる



落下などで、けがの原因になります。

- 取付工事は販売店に依頼してください。

### 雷のときは工事、配線をしない



禁止

火災や感電の原因になります。

# 使用上のお願い

**⚠ 警告**に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

●**日常点検をしてください。**

万一の際（非常時）にも正常に動作するようラック形非常用放送設備WL-8000／8500、WR-EC500での日常点検で、本機が正常に動作することを確認してください。

●**日常点検で異常がある場合は、ただちに販売店または保守契約店に連絡してください。**

●**必ず定期的に保守点検を行ってください。**

日常点検は機器の動作の一部だけを点検するもので、すべてではありません。必ず本体と一緒に保守点検を行ってください。

●**操作パネル部は絶対に開けないでください。**

●**使用温度範囲は0℃～+40℃です。**

この温度範囲以外で使用すると、内部部品に悪影響を与え、故障または誤動作の原因になります。

●**取り付け高さは変えないでください。**

非常用放送設備の取り付け高さは、操作面が床から0.8 m～1.5 mの範囲内と決まっています。特に卓上型として使用する場合、ご注意ください。

●**お手入れのしかた**

ケースが汚れたときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみ込ませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全にふき取ってください。ベンジン、シンナーなどでふくと変質したり、塗料がはがれたりすることがありますので避けてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。



**重要**

●お手入れは、スイッチに触れないように、注意して行ってください。

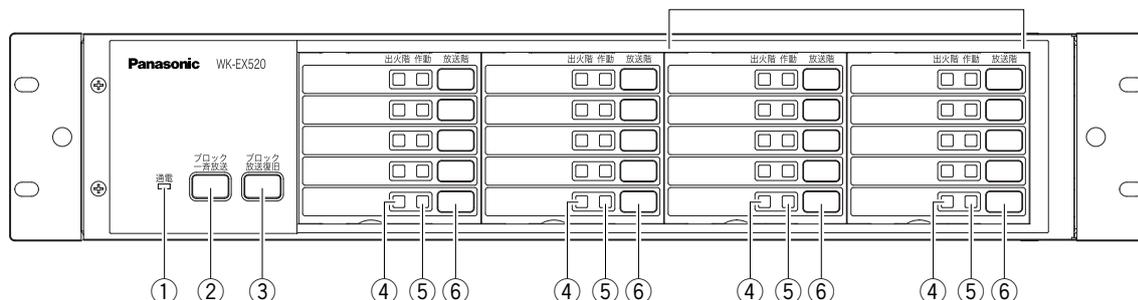
●内部の清掃や点検は、販売店にご相談ください。

---

# 各部のなまえと働き

## ● 非常放送用（出荷時）として使用（イラストはWK-EX520です）

WK-EX510/WR-EX510には、  
このスイッチはありません。



### ① 通電表示灯【通電】（緑色）

電源が供給されると点灯します。

### ② ブロッカー斉放送スイッチ【ブロッカー斉放送】

増設用操作ユニットごと（10局または20局単位）に一斉放送するときに押します。選択したユニットの階別作動表示灯が点灯します。

### ③ ブロック放送復旧スイッチ【ブロック放送復旧】

増設用操作ユニットごと（10局または20局単位）に選択されている放送階を解除するときに押します。選択したユニットの階別作動表示灯が、すべて消灯します。

### ④ 出火階表示灯【出火階】（赤色）

点灯：該当する階で感知器、発信機、非常電話などが作動しています。

### ⑤ 階別作動表示灯【作動】（緑色）

点灯：該当する階のスピーカーから放送できます。

- ・ 放送階選択スイッチを押すと、選択した階の表示灯が点灯します。
- ・ 一斉放送スイッチを押すと、すべての階の表示灯が点灯します。
- ・ 感知器などの作動で非常放送が起動すると、出火階と連動階の表示灯が点灯します。

点滅：該当する階のスピーカー回線が短絡しています。販売店または保守契約店に連絡してください。

### ⑥ 放送階選択スイッチ【放送階】

放送する階を選択するときに押します。階別作動表示灯が点灯します。

再度押すと、選択が解除されて階別作動表示灯が消灯します。

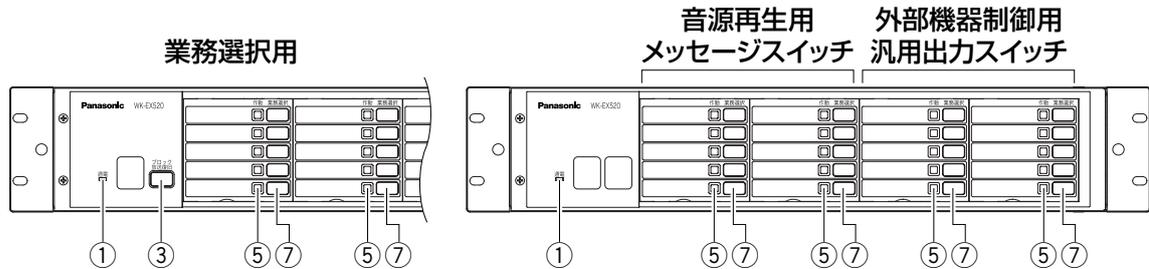
# 各部のなまえと働き

## ● 業務操作用として使用（イラストはWK-EX520です）

本機を業務選択用あるいは非常用放送設備内蔵の音源再生・外部機器制御用として使用できます（非常用放送設備本体で書き込み設定が必要です）。

音源再生・外部機器制御用として使用できるユニットは20局のWK-EX520、WR-EX520です。

詳細は、ラック形非常用放送設備WL-8000/8500の工事説明書 書き込み編をお読みください。



### ① 通電表示灯 [通電] (緑色)

電源が供給されると点灯します。

### ③ ブロック放送復旧スイッチ [ブロック放送復旧]

増設用操作ユニットごと（10局または20局単位）に選択されている放送階を解除するときに押します。選択したユニットの作動表示灯が、すべて消灯します。

### ⑤ 作動表示灯 [作動] (緑色)

＜業務選択用として使用のとき＞

点灯：該当する階のスピーカーから放送できます。

- ・業務選択スイッチを押すと、選択した階の表示灯が点灯します。
- ・入力マトリクスを使用している場合

音声入力ライン1を選択したとき、この入力ラインに接続された階の表示灯が点灯します。

音声入力ライン1以外を選択したときは、表示灯は点灯しません。

＜音源再生・外部機器制御用として使用のとき＞

点灯：音源再生中または外部機器を制御中です。

### ⑦ 業務選択スイッチ [業務選択]

＜業務選択スイッチとして使用のとき＞

放送する階を選択するときに押します。作動表示灯が点灯します。

再度押すと、選択が解除されて作動表示灯が消灯します。

＜音源再生用メッセージスイッチとして使用のとき＞

音源を再生するときに押します。作動表示灯が点灯します。

再度押すと、再生が停止して作動表示灯が消灯します。

＜外部機器制御用汎用出力スイッチとして使用のとき＞

外部機器を制御するときに押します。作動表示灯が点灯します。

再度押すと、制御が停止して作動表示灯が消灯します。

# 設置上のお願い



## 警告

### 工事は必ず販売店に依頼する

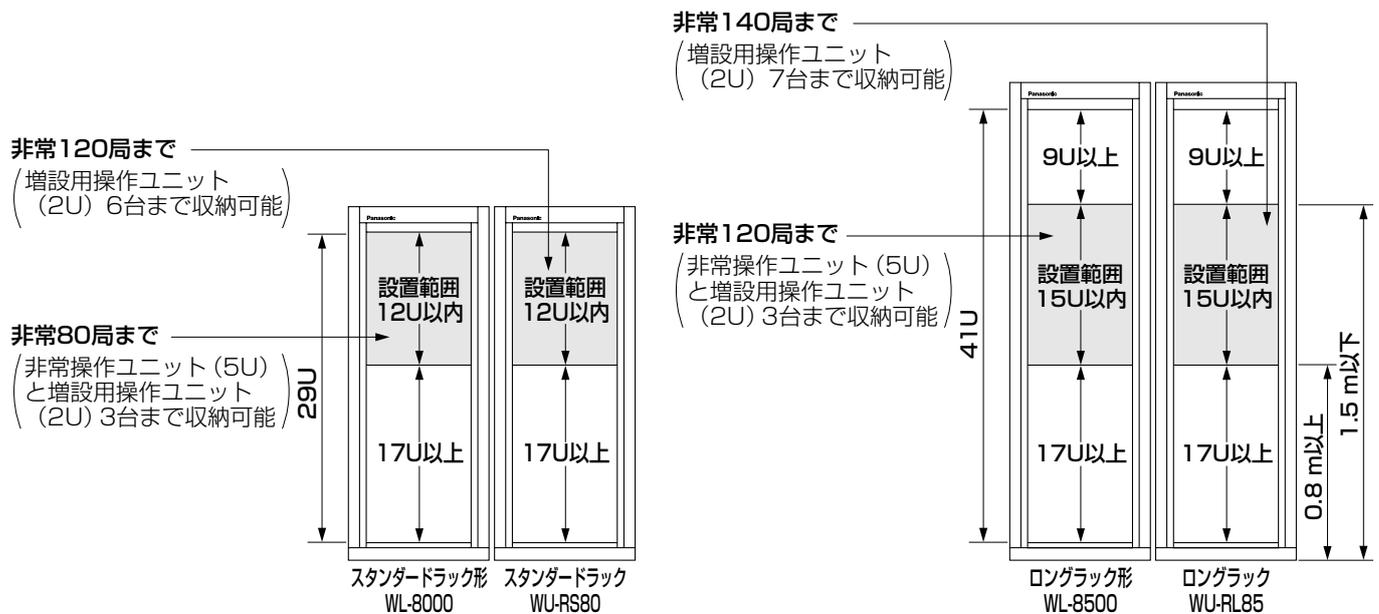
- ・ 工事を行う前に、本機に電源を供給するラック形非常用放送設備（以下、本体）および非常リモコンに電源を供給する分電盤のブレーカーを「切」にしてください。
- ・ また、「安全上のご注意」をよく読んでその指示に従ってください。接続する本体の取扱説明書、工事説明書および非常リモコンの取扱説明書もあわせてお読みください。

## ● 取り付け高さについて

取り付け高さは法律上の規制があります。ラック形非常用放送設備・非常操作ユニットの非常起動スイッチおよび非常リモコンの非常起動スイッチから本機の放送階選択スイッチ下部までが床面から0.8 m～1.5 mに収まるように設置してください。

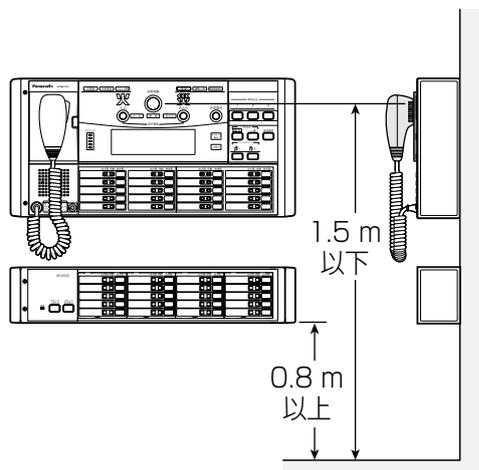
### <ラック形 (WK-EX510/EX520) のとき>

接続台数から0.8 m～1.5 mの範囲内に収まらないときは、スタンダードラックまたはロングラックを横に並べて設置してください。

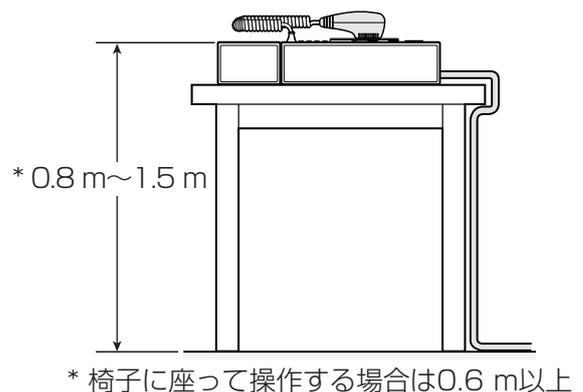


### <壁掛け・卓上形 (WR-EX510/EX520) のとき>

#### <壁に掛ける場合>



#### <卓上に置く場合>



# 設置上のお願い

## ● 取り付ける壁面の強度

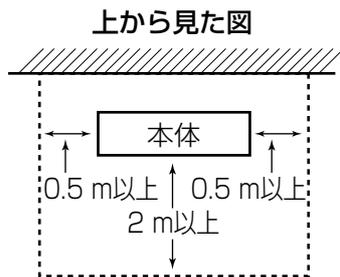
本機は、非常リモコンと一体で取り付けるため50 kg以上の質量に耐える強度を持つ壁面に取り付けます。化粧合板やボード製の壁面には取り付けないでください。落下などでけがの原因になります。

## ● 周囲に障害物を置かない

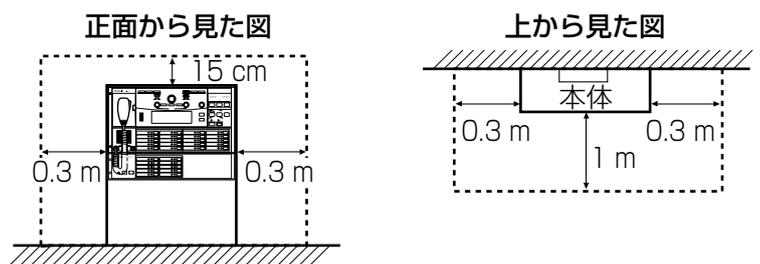
下図の範囲内に障害物を置かないで、操作のための空間を確保してください。

※下図の点線内は必要な空間を表します。

### <ラックに収納した場合>



### <壁掛けの場合>

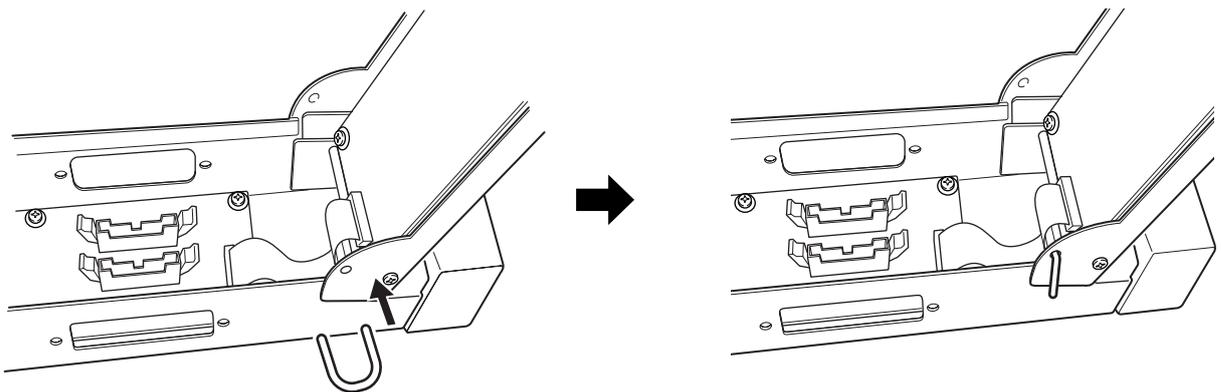


## ● 静電気について

静電気による破損を防止するために、作業を始める前にパネルなどの金属部に手を触れ、人体に帯電している静電気を放電してください。

## ● パネルストッパーの使用について

- ・卓上型として設置したとき、ケーブル接続などの作業中に開けた前面パネルが誤って閉じてけがをしないように、付属のパネルストッパー金具をパネル面の孔に挿し込んで、前面パネルが閉じないようにしてください。



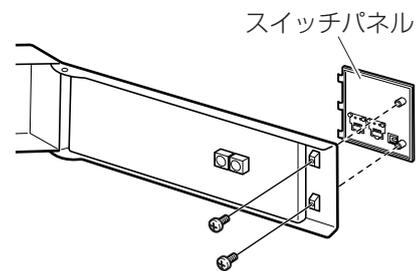
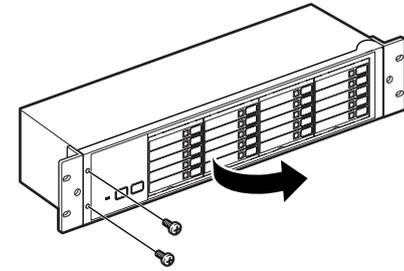
- ・使用后、パネルストッパー金具は収納していた袋に入れて、動かないようにテープ止めして本機内部に収納するか、手元に保管してください。

# 設置の前に

## 業務選択用として使用するとき

ブロッカー斉スイッチは作動しませんので、スイッチボタンを外し付属のスイッチカバーでボタン孔を隠します。以下の手順で作業します。

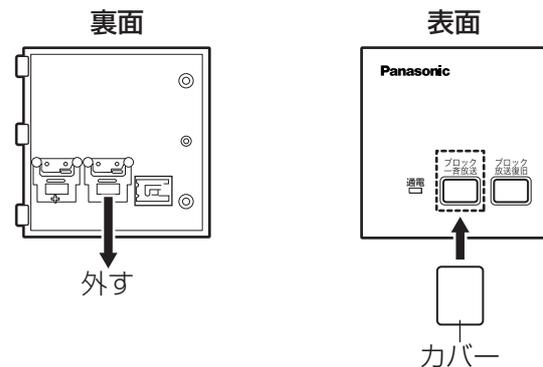
- 1 前面パネルのねじ2本を外し、前面パネルを開ける
- 2 前面パネル裏面のねじ2本を外し、スイッチパネルを取り外す
- 3 スwitchパネルに取り付けたボタンを外す



- 4 付属のスイッチカバーを、ボタンを外したボタン孔に取り付ける
- 5 外したねじで、スイッチパネルを前面パネルに取り付ける

ねじの締め付けトルクは、 $0.58 \text{ N} \cdot \text{m} \sim 0.78 \text{ N} \cdot \text{m}$   
{ $6 \text{ kgf} \cdot \text{cm} \sim 8 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } です。  
きつく締めすぎないでください。ねじ山が破損する原因になります。

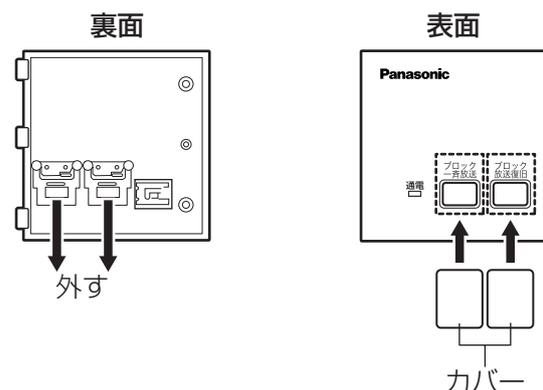
- 6 前面パネルを閉じて、外したねじで止める



## 音源再生・外部機器制御用として使用するとき

ブロッカー斉スイッチ、ブロック復旧スイッチは作動しませんので、スイッチボタンを外し付属のスイッチカバーでボタン孔を隠します。

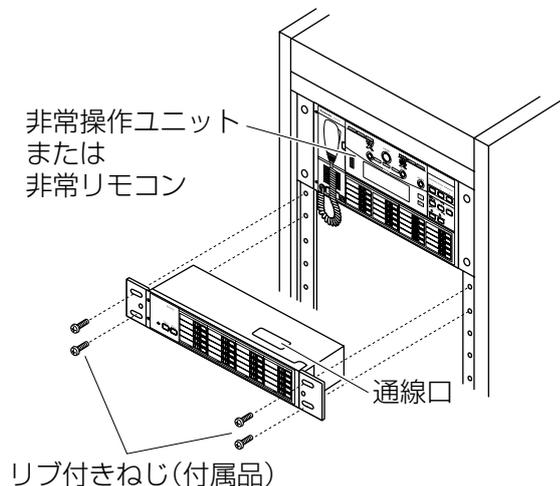
作業手順は、上記のブロッカー斉スイッチボタンを外す手順で行います。



# 設置のしかた

## ラックに取り付ける場合 (WK-EX510/WK-EX520)

付属のリブ付きねじ (M5×12) を使用して、非常操作ユニットの直下に取り付けます。  
ねじの締め付けトルクは、 $2\text{ N}\cdot\text{m}\sim 2.4\text{ N}\cdot\text{m}$  { $20.5\text{ kgf}\cdot\text{cm}\sim 24.5\text{ kgf}\cdot\text{cm}$ } です。



## 壁面に取り付ける場合や卓上に置いて使用する場合 (WR-EX510/EX520)

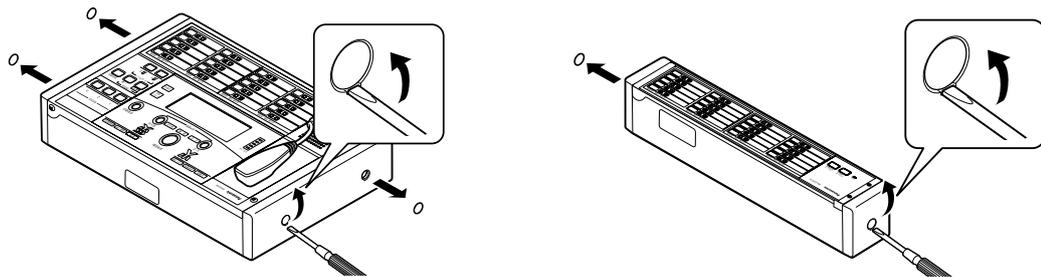
設置する前に本機 (WR-EX510/EX520) を非常リモコン側面の金具で連結します。  
増設用操作ユニットを複数台使用するとき、上側のユニット側面の金具で連結します。  
以下の手順で連結します。

### 1 非常リモコンのふさいでいる通線口カバーを外す

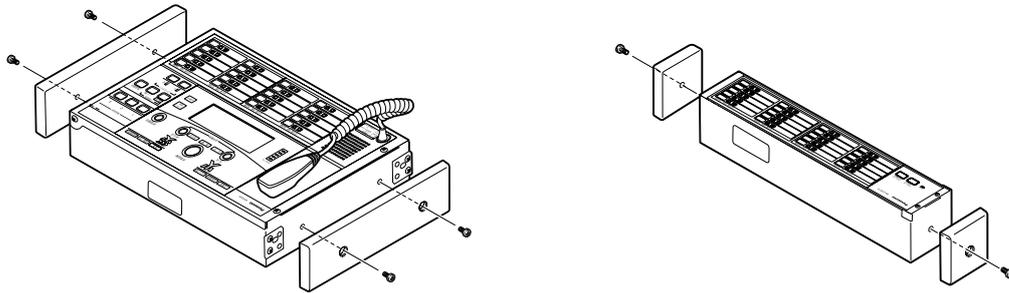
増設用操作ユニットを複数台つなぐときは、下のユニットと接する面のふさいでいる通線口カバーも外します。

### 2 非常リモコンと本機の側板を外す

ねじ孔隠しキャップの切込み溝にマイナスドライバー (先端幅5 mm) を挿し込み、持ち上げてキャップを外します。

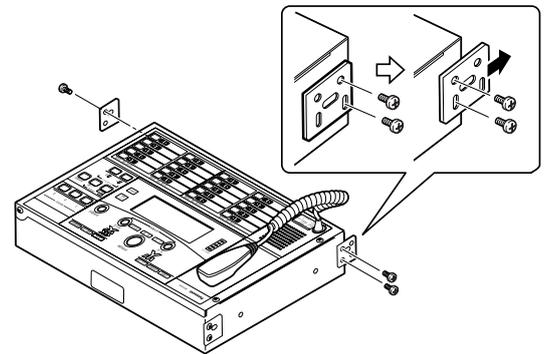


キャップの下にあるねじを外し、側板を取り外します。



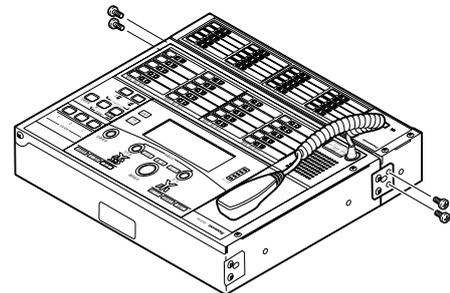
### 3 非常リモコンの側面に取り付けてある連結金具を外して、連結金具が外側に出るように取り付け直す

締め付けトルクは、 $0.78 \text{ N} \cdot \text{m} \sim 0.88 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $8 \text{ kgf} \cdot \text{cm} \sim 9 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } です。



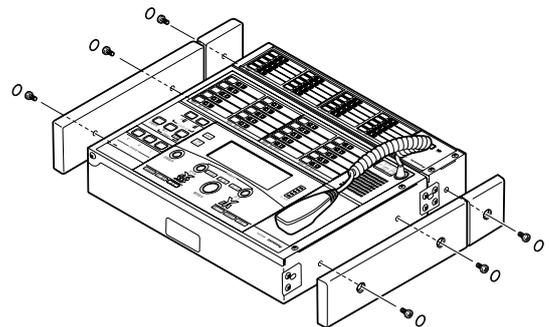
### 4 引き出した非常リモコンの連結金具に本機を取り付ける

本機に付属の連結金具取付ねじ (M3×6) で取り付けます。  
締め付けトルクは、 $0.78 \text{ N} \cdot \text{m} \sim 0.88 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $8 \text{ kgf} \cdot \text{cm} \sim 9 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } です。



### 5 本機および非常リモコンの側面に、外したねじ (M4×8) で側板を元どおり取り付ける

締め付けトルクは、 $0.88 \text{ N} \cdot \text{m} \sim 0.98 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $9 \text{ kgf} \cdot \text{cm} \sim 10 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } です。



# 設置のしかた

## ● 壁面に取り付け

以下の手順で取り付けます。

### 1 非常リモコンに付属の型紙を使用して高さを決めて、取り付ける

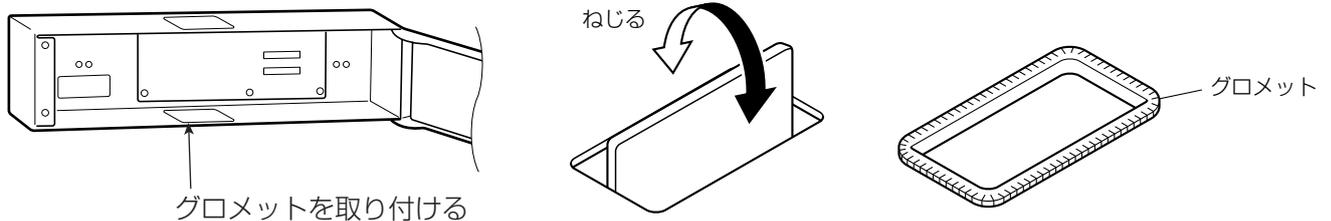
型紙幅から左右それぞれ30 cm以上の空間が確保できる壁面に、非常リモコンの非常起動スイッチの位置が床面から1.5 m以下、下に取り付けた本機の放送階選択スイッチ下部が0.8 m以上の高さになるように型紙の位置を決めます。

### 2 型紙に合わせて取り付け孔をあけ、アンカーボルトまたは後施工アンカーで非常リモコンを取り付ける

非常リモコンの取り付けかたの詳細は、非常リモコンの取扱説明書をお読みください。

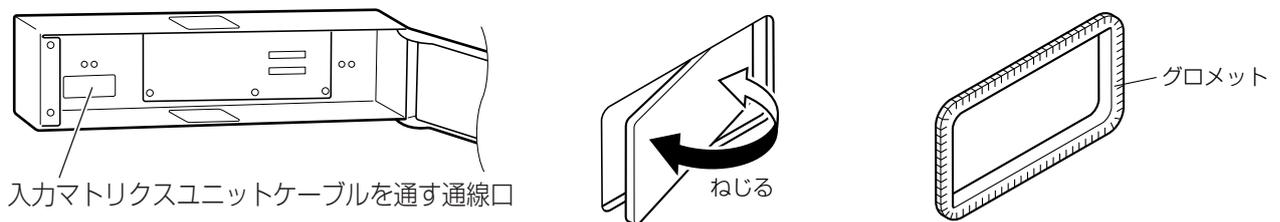
## ● 非常リモコンへの外線引き込みが下面からの場合

非常リモコンおよび本機を含む増設用操作ユニット間を連結する前に、中央部にある上下面の通線口をペンチなどで両端を押して上下させ、ねじって外します。上下面の通線口はノック形状になっています。外した通線口の端面でケーブルを傷つけないように、付属のグロメットを下側の通線口端面に取り付けます。通線口をあけるときのグロメットを取り付けるときには、端面でけがをしないように注意して作業してください。



## ● 入力マトリクスユニットのケーブルを接続する場合

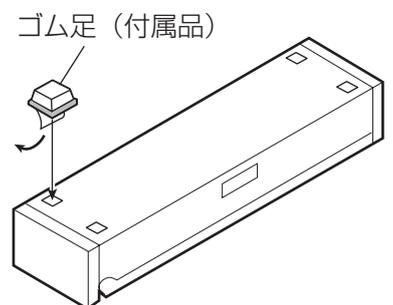
後面にあるノック形状の通線口をペンチなどで両端を上下させ、ねじって外します。開けた通線口は、端面でケーブルを傷つけないように付属のグロメットを取り付けます。



● ノック形状の通線口を開けるときは前面パネルを開けた状態にして、内部の基板を誤って破損させないように、確認しながら作業してください。

## ● 卓上に置く場合

ユニットを裏返して付属のゴム足4個を貼り付けます。



# 接続のしかた

- 1 ラック本体・非常操作ユニットの前面パネルまたは連結した非常リモコンの前面パネルと本機の前面パネルを開ける
- 2 本機付属のケーブルを非常操作ユニットのコネクタープラグ (E1 CONT BUS A) または非常リモコンのコネクタープラグ (R1 CONT BUS A) に挿し込む
- 3 接続したケーブルを通線口から本機側のコネクタープラグ (F1 CONT BUS A (IN)) に挿し込む

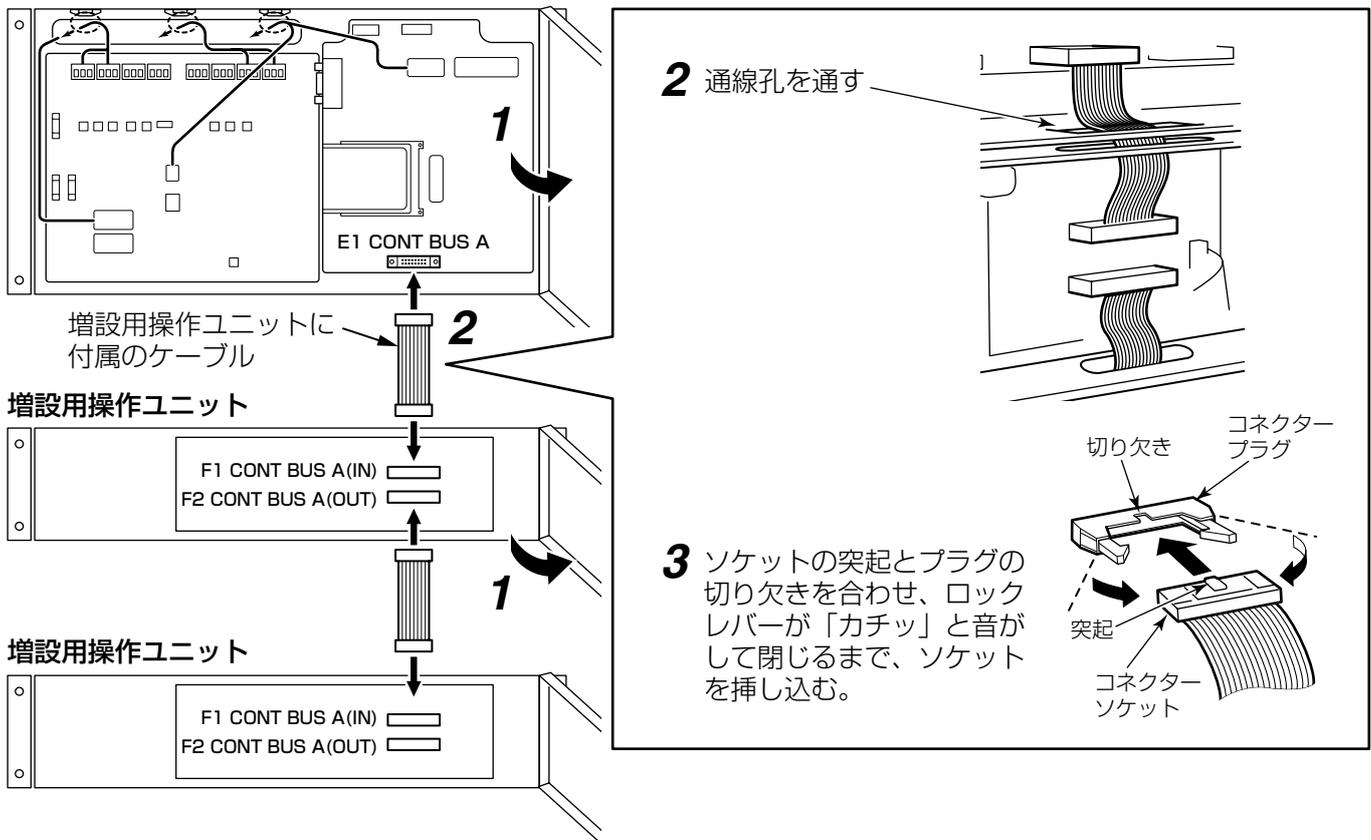


●ケーブルのソケットの突起をコネクタープラグ上側の切り欠きと合わせます。その後、コネクタープラグのロックレバーが「カチッ」と音がして閉じるまで、ソケットを挿し込みます。

コネクタープラグのロックレバーが「カチッ」と音がして閉じるまで、ソケットを挿し込みます。

接続する増設用操作ユニットが複数台ある場合、同様にユニットに付属のケーブルで増設用操作ユニットのコネクタープラグ間 (F2 CONT BUS A (OUT) → F1 CONT BUS A (IN)) を接続します。

イラストは非常操作ユニットとの接続図です。



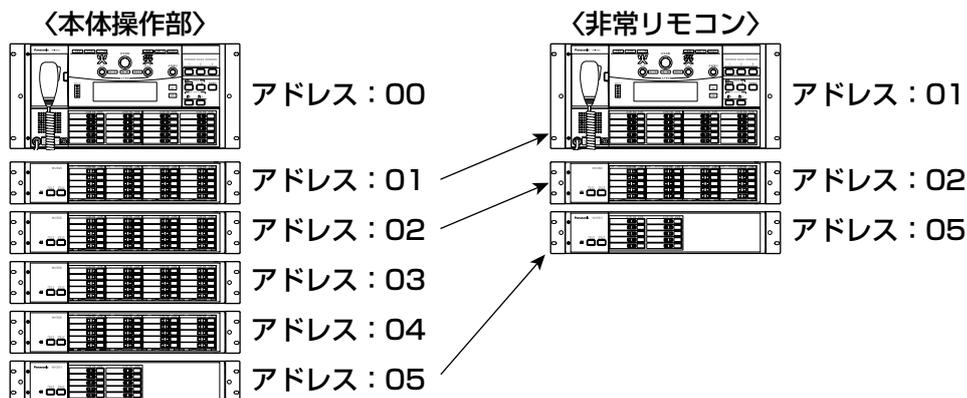
# 設定のしかた

## ユニットアドレスの設定について

ラック本体・非常操作ユニットに接続したときは、本機のアドレス番号は1番（01）から順番に間をあげないで設定します。

非常リモコンに接続したときは、ラック本体側の同じ放送階を受け持つ操作ユニットと同じアドレスに設定します。

下の図の非常リモコンは、ラック本体のアドレス01、02、05の放送階に対応した操作ユニットを接続したものです。

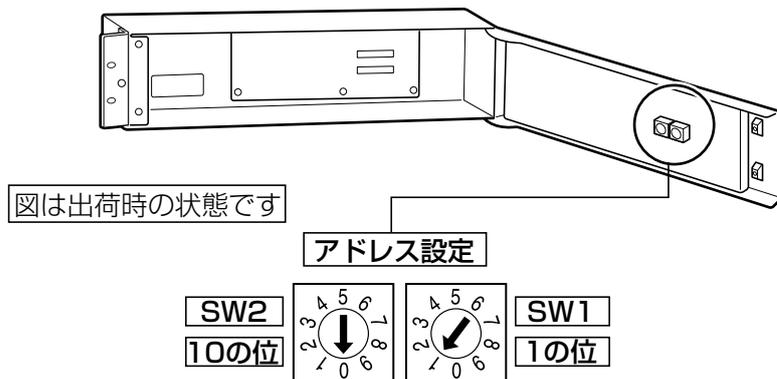


### ● ユニットアドレス（SW1／SW2）の設定

#### 1 前面パネルのねじ2本を外して前面パネルを開く

#### 2 前面パネル裏面にあるアドレス設定スイッチでアドレスを設定する

SW1が1の位、SW2が10の位です。間違えないで設定してください。



ユニットアドレスの設定（01～16）

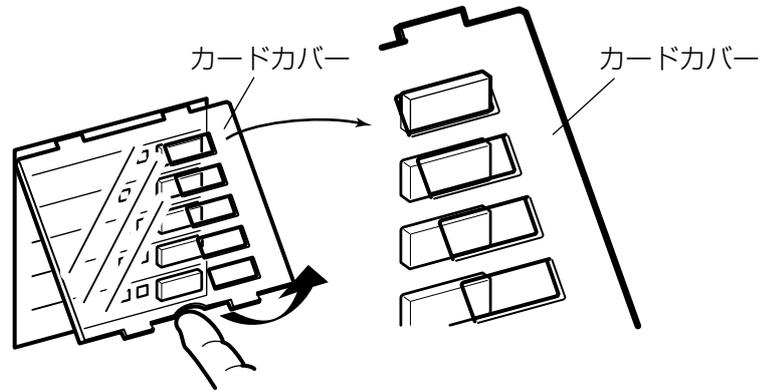
台数	ユニットアドレス	SW2（10位）	SW1（1位）
1台目	01	0	1
2台目	02	0	2
3台目	03	0	3
4台目	04	0	4
5台目	05	0	5
⋮	⋮	⋮	⋮
10台目	10	1	0
11台目	11	1	1
⋮	⋮	⋮	⋮
16台目	16	1	6

※ユニットアドレス「0.0」は設定しないでください。

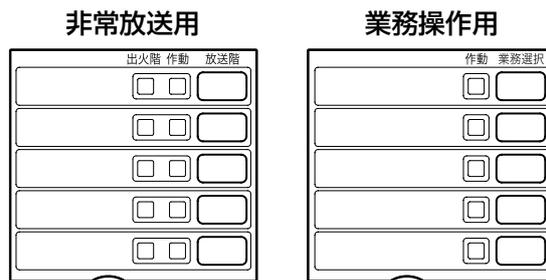
# 表示カードの記入

放送階選択スイッチには、各スピーカーの設置場所やブロック指定した場所などを記入する表示カードが付いています。

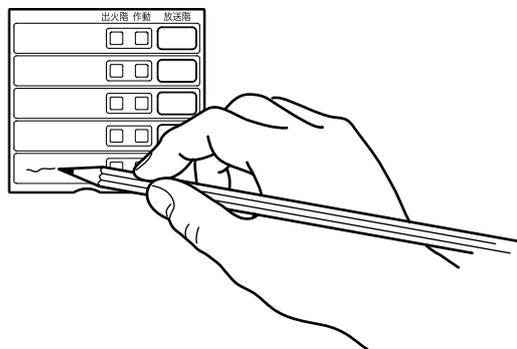
- ・カードカバーは、下側中央の溝に爪をかけ、持ち上げながら手前に引くと外れます。



- ・表示カードには非常放送用（出荷時にパネル面に装着）と業務操作用（付属品）があります。ユニットの使用に合ったカードに記入します。



- ・表示カードに、スピーカーの設置場所やブロック指定した場所を記入します。スイッチを音源操作に使用するときには、音源名や外部機器名を記入します。



# 故障かな!?

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、販売会社へご相談ください。

症 状	原因・対策	参照ページ
通電表示灯が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コネクターが奥まで挿し込まれていますか？</li> <li>➡プラグのロックレバーが閉じるまで挿し込んでください。</li> </ul>	15
本機から放送先の選択ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機のアドレス設定をしましたか？</li> <li>➡出荷時は「1」に設定されています。本機のアドレス設定が正しいか確認してください。</li> </ul>	16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定が正しく行われていますか？</li> <li>➡本機の動作を設定する必要があります。</li> </ul>	ラック形非常用放送設備の工事説明書
ブロッカー斉放送が動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機のアドレス設定をしましたか？</li> <li>➡出荷時は「1」に設定されています。本機のアドレス設定が正しいか確認してください。</li> </ul>	16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定が正しく行われていますか？</li> <li>➡本機の動作を設定する必要があります。</li> </ul>	ラック形非常用放送設備の工事説明書
作動表示灯が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本機のアドレス設定をしましたか？</li> <li>➡出荷時は「1」に設定されています。本機のアドレス設定が正しいか確認してください。</li> </ul>	16
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定が正しく行われていますか？</li> <li>➡本機の動作を設定する必要があります。</li> </ul>	ラック形非常用放送設備の工事説明書

必要なとき

# 仕様

## ●WK-EX510、WK-EX520 [ ] 表記はWK-EX520

### ●基本仕様

電源	DC24 V 60 mA (非常操作ユニット、非常リモコンより供給)
寸法	幅480 mm 高さ88 mm 奥行き59 mm
質量	1.7 kg
仕上げ	パネル：AVライトグレー塗装 (マンセルN8近似色、日塗工 CN-80近似色)

### ●操作部

ブロッカー斉放送スイッチ	1
ブロック放送復旧スイッチ	1
放送階選択スイッチ	10 [20]

### ●表示灯

通電表示	1 (緑色)
階別作動表示	10 [20] (緑色)
出火階表示	10 [20] (赤色)

### ●接続部

CONT BUS A	2系統 [IN、OUT]
------------	--------------

## ●WR-EX510、WR-EX520 [ ] 表記はWR-EX520

### ●基本仕様

電源	DC24 V 60 mA (非常操作ユニット、非常リモコンより供給)
寸法	幅450 mm 高さ88 mm 奥行き59 mm
質量	1.6 kg
仕上げ	パネル：AVライトグレー塗装 (マンセルN8近似色、日塗工 CN-80近似色)

### ●操作部

ブロッカー斉放送スイッチ	1
ブロック放送復旧スイッチ	1
放送階選択スイッチ	10 [20]

### ●表示灯

通電表示	1 (緑色)
階別作動表示	10 [20] (緑色)
出火階表示	10 [20] (赤色)

### ●接続部

CONT BUS A	2系統 [IN、OUT]
------------	--------------

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

## ■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この増設用操作ユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。  
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

18ページの表にしたがってご確認のあと、なお異常のあるときは、ただちに販売店または保守契約店へご連絡ください。

### ● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理をさせていただきます。

### ● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

### ● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、お客さまのご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ご連絡いただきたい内容

製品名	増設用操作ユニット
品番	WK-EX510, WK-EX520 WR-EX510, WR-EX520
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WK-EX510, WK-EX520 WR-EX510, WR-EX520
	販売店名	電話（ ）	—			

## パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410